

事務事業評価シート 平成 29 年度事後評価・決算

平成 31 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	42600	スポーツ振興事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別	振興班
			(2)	(スポーツ推進計画の策定)		一般	10	5	1	☒ 主な事業	
施策体系	基本施策	6		スポーツの振興	根拠法令	旭市スポーツ振興事業補助金交付要領				☐ 国土強靱化地域計画	
	施策の展開	13		スポーツ活動の充実	戦略事業	62				☐ 新市建設計画	
					戦略事業					☒ 定住自立圏構想	
										☐ 主要事業	

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	「スポーツ基本法」に基づき、旭市の実情に即した、スポーツ推進に関わる総合的かつ長期的な視点による行政活動を体系化した基本計画としてスポーツ推進計画を策定する。
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
スポーツ基本法の趣旨に基づき、市民がいつでもどこでもスポーツに親しむことのできる環境の整備と主体的、継続的なスポーツ活動の支援、また、地域に根付いたスポーツの振興を図るため、スポーツ推進計画が必要となっている。	平成23年6月スポーツ基本法の制定 公共施設等総合管理計画との調整
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (29年度の決算)	単位: 千円	単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)
		千円					
		千円					
		千円					
		千円					
② 特定財源の内訳 (29年度の決算)	単位: 千円	事業費計 (A)	0	0	0	0	0
1. 国庫支出金	0	1. 国庫支出金	千円				
2. 都道府県支出金	0	2. 都道府県支出金	千円				
3. 地方債	0	3. 地方債	千円				
4. その他	0	4. その他	千円				
		5. 一般財源	千円	0	0	0	0
前年度増減理由		従事職員数	常時	1 人	最大	1 人	× 10 日 = 延べ 10 人

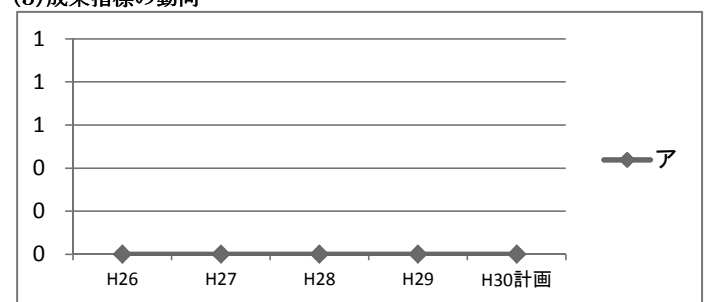
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)
	29年度実績 (29年度に行った主な活動)		ア 県内動向調査	団体	0	0	0	0	1
	県内及び近隣市町村の動向を調査		イ						
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)
対象意図	市民		ア スポーツ推進計画の策定	冊	0	0	0	0	0
対象意図	健康		イ						

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい	①		
	普通			
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
評価結果	①	(1)		
	②			
	③			
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	② 成果の状況	③ 今年度取組事項 (30年度に取り組む主な事項について記載)
	☐ 完了 ☐ 順調 ☐ 概ね順調 ☒ 停滞 ☐ 実施困難 【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由) 県内及び近隣市町村の動向を調査しているところであるため、策定は未定である。	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ 数値増＝成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下 比較 25年度 26年度 27年度 28年度 29年度 26年度 27年度 28年度 29年度 30計画 ア 0 0 0 0 0 イ	時期 内容 今後の方向性 10月 策定済みの団体から資料等を取り寄せたり、インターネットで他団体の計画を入手する。 ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他 ()